

# 大糸線活性化協議会

## 令和8年度 総会

### 資料

①	大糸線活性化協議会 名簿	1
②	大糸線活性化協議会 規約	3
③	大糸線活性化協議会 取組方針	6
④	令和7年度 実施事業報告	7
⑤	令和7年度 増便バス事業報告	21
⑥	令和7年度 事業者報告	30
⑦	令和8年度 事業計画（案）	33



# 構成団体名簿

(令和8年5月20日現在)

(順不同)

団体名	職名	氏名
糸魚川市	市長	久保田 郁夫
小谷村	村長	中村 義明
白馬村	村長	丸山 俊郎
大町市	市長	牛越 徹
新潟県交通政策局	局長	平松 勝久
新潟県糸魚川地域振興局	局長	白沢 知美
長野県企画振興部交通政策局	局長	青木 英明
長野県北アルプス地域振興局	局長	丸山 俊樹
西日本旅客鉄道株式会社	執行役員金沢支社長	石原 利信

## オブザーバー

団体名
国土交通省北陸信越運輸局
東日本旅客鉄道株式会社

## 役員名簿

役職	所属団体及び職名	氏名
会長	糸魚川市長	久保田 郁夫
副会長	小谷村長	中村 義明
監事	新潟県交通政策局長	平松 勝久
	長野県企画振興部交通政策局長	青木 英明

## 幹 事 会 名 簿

(順不同)

所	属	職 名	氏 名
糸魚川市地域協働課		課 長	内 山 俊 洋
糸魚川市観光課		課 長	小 林 猛 生
小谷村観光農林課		課 長	太 田 勝
白馬村観光課		課 長	山 岸 大 祐
大町市総務部情報交通課		課 長	鷲 澤 久 志
新潟県交通政策局交通政策課		課 長	鍋 谷 一 義
新潟県糸魚川地域振興局		地 域 振 興 監	玉 井 宣 雄
長野県企画振興部交通政策局交通政策課		課 長	酒 井 裕 司
長野県北アルプス地域振興局企画振興課		課 長	岩 野 健 一
西日本旅客鉄道株式会社金沢支社 地域共生室		室 長	鹿 野 剛 史

## 事 務 局 名 簿

役 職	所 属 及 び	職 名	氏 名
事務局長	糸魚川市 地域協働課長		内 山 俊 洋
事 務 局	糸魚川市 観光課長		小 林 猛 生
	糸魚川市 地域協働課長補佐兼地域交通係長		中 村 正 利
	糸魚川市 地域協働課地域交通係 主査		室 橋 浩
	糸魚川市 地域協働課地域交通係 主事		田 村 涼 夏
事務局所在地	〒941-8501 糸魚川市一の宮1丁目2番5号 糸魚川市地域協働課内 TEL 025-552-1511 (内線2372) FAX 025-552-7372		

## 大糸線活性化協議会規約

### (名称)

第1条 本会は、大糸線活性化協議会（以下「協議会」という。）と称する。

### (目的)

第2条 JR大糸線（糸魚川駅～信濃大町駅）の活性化を図るため、関係自治体と鉄道事業者が相互に連携することによって、利用促進に関する取組活動を推進し、沿線地域の活性化に寄与することを目的とする。

### (事業)

第3条 協議会は、前条の目的を達成するために、次の各号に掲げる事業を行う。

- (1) 大糸線の沿線住民の利用促進に関する事業
- (2) 大糸線の観光利用の強化に関する事業
- (3) 前各号に掲げるもののほか、目的達成に必要な事業

### (組織)

第4条 協議会は、第2条の目的に賛同する県、市町村、鉄道事業者及び関係団体をもって組織する。

### (役員)

第5条 協議会に、次の役員を置く。

- (1) 会長 1人
- (2) 副会長 1人
- (3) 監事 2人

2 役員は、総会において選出する。

### (役員の仕事)

第6条 会長は、協議会を代表し、会務を総理する。

2 副会長は、会長を補佐し、会長が欠けたとき又は事故あるときは、その職務を代行する。

3 監事は、協議会の会計を監査する。

(役員任期)

第7条 役員任期は2年とし、再任を妨げない。また、補欠のため選任された役員任期は、前任者の残任期間とする。

2 役員は、辞任または任期満了後においても、後任者が就任するまでの間は、その職務を行うものとする。

(会議)

第8条 会議は、総会及び幹事会とする。

(総会)

第9条 協議会の総会は、会長が招集し、その議長となる。

2 総会は次に掲げる事項を審議決定する。

(1) 事業計画の決定及び変更に関する事。

(2) 収支予算及び決算に関する事。

(3) 役員選任に関する事。

(4) その他会長が必要と認める事項に関する事。

3 総会は、通常総会と臨時総会とする。

4 臨時総会は次に掲げる場合に開催する。

(1) 会員数の3分の1以上から会議の目的たる事項を示した書面により請求があったとき。

(2) 会長が必要と認めたとき。

5 会長は、軽易な事項又は急施を要する事項については、書面又は持ち回りの方法により全会員の賛否を求め、会員現在数の過半数の同意をもって総会の議決に代えることができる。

(幹事会)

第10条 幹事会は会長が招集し、事務局長がその議長となる。

2 幹事会は、協議会を構成する団体の担当課長をもって組織する。

3 幹事会は、次に掲げる事項を審議する。

(1) 総会に付議する事項に関する事。

(2) 協議会の目的を達成するために実施する事業の企画、運営に関する事。

(3) その他会長が必要と認める事項に関する事。

4 幹事会には、必要に応じて関係者を出席させることができる。

(専決処分)

第 11 条 会長は、総会を招集する時間的猶予がないときは、前条第 3 項の各号に掲げる事項について専決することができる。

- 2 会長は、前項の規定により専決処分したときは、次の総会に報告し、承認を得なければならない。

(オブザーバー)

第 12 条 協議会には、必要に応じてオブザーバーを置くことができる。

- 2 オブザーバーは、会長が委嘱する。
- 3 オブザーバーは、協議会の要請により会議に出席し、意見を述べるができるとともに、事業の活動に協力することができる。

(事務局)

第 13 条 協議会の事務を処理させるため、事務局を置く。

- 2 事務局は、糸魚川市産業部都市政策課内に置く。

(会計)

第 14 条 協議会の経費は負担金、補助金、協賛金及びその他の収入をもって充てる。

- 2 負担金の額は、総会において決定する。
- 3 予算の管理は、事務局が行い、監事の監査を受けるものとする。
- 4 会計年度は、毎年 4 月 1 日から翌年 3 月 31 日までとする。

(その他)

第 15 条 この規約に定めるもののほか、協議会の運営に関し必要な事項は、会長が別に定める。

附 則

この規約は、平成 31 年 2 月 7 日から施行する。

附 則

この規約は、令和 3 年 6 月 4 日に改正し、令和 3 年 4 月 1 日から適用する。

# 大糸線活性化協議会の取組方針について

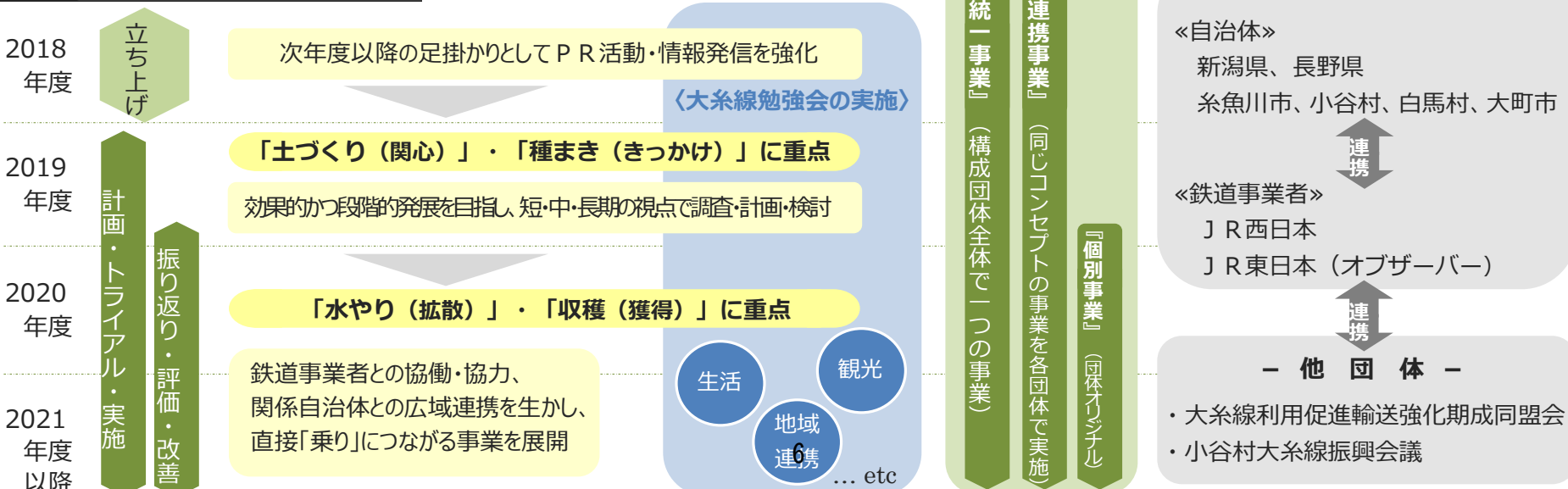
## 1 基本・実施方針

- ◆ 設立目的 J R大糸線(糸魚川駅～信濃大町駅)の活性化を図るため、関係自治体と鉄道事業者が相互に連携することによって、利用促進に関する取組活動を推進し、沿線地域の活性化に寄与することを目的とする。
- ◆ 基本方針
  - ◎ J R西日本、J R東日本との協力・連携 - **大糸線車両の活用、広告・宣伝力の活用**
  - ◎ 新潟県、長野県との協力・連携 - **広域的な連携体制**
  - ◎ 糸魚川市、小谷村、白馬村、大町市との協力・連携 - **地域に密着した連携体制**
- ◆ 実施方針 (1)「生活利用」の促進 (2)「観光利用」の強化 (3)「地域連携・協働」の仕組みづくり (4)「安全・安心・快適」な利用環境づくり

## 2 事業概要

- (1) **生活利用** ①潜在利用者への働き掛け、新規利用者の開拓 ②鉄道とバス（自家用車）との乗継利用の促進
- (2) **観光利用** ①沿線の観光魅力や集客力の創出と向上 ②沿線の観光魅力の情報発信 ③Hakuba Valleyと連携した観光振興  
④訪日外国人の誘客促進や鉄道ファンの取り込み ⑤車両自体の観光魅力や輸送サービスの創出と向上
- (3) **地域連携・協働** ①沿線住民のイベント利用促進 ②小中学校等の行事利用促進 ③利用促進団体の育成 ④沿線地域の教育資源を活用した体験学習
- (4) **安全・安心・快適** ①高齢者等が利用しやすい環境づくり ②沿線目的地の最寄り駅や乗換方法の分かりやすい案内

## 3 事業展開のイメージ



# 令和7年度 大系線定期券購入費助成 実績報告

## 1 実施概要

### (1)申請期間

令和7年5月20日（火）～令和8年3月31日（火）

### (2)助成対象

- ・対象者は、JR大系線の定期券購入者とする。
- ・対象となる定期券は、JR大系線の南小谷駅から糸魚川駅間の区間を含むもの。  
ただし、有効期間終了日より1年未満のもの。

### (3)助成内容

大系線定期券購入費の50%を助成

## 2 助成実績

### (1)申請件数 22件

【区 分】	通勤：7件	通学：15件	
【利用期間】	1か月：8件	3か月：3件	6か月：11件
【利用 駅】	糸魚川：3件（→南小谷1件、→白馬2件）		
	根知：8件（→糸魚川）		
	北小谷：4件（→信濃大町）		
	頸城大野：7件（→能生1件、→押上1件、→糸魚川5件）		

(2)助成金額 199,575円 （助成対象経費 399,150円）

# 令和7年度 大系線「鉄道×温泉 湯めぐり手形すたんぷらりい」実施報告

## 1 実施概要

### (1) 期間

令和7年12月6日（土）～令和8年1月31日（土）

※応募は令和8年2月7日（土）消印まで有効

### (2) 応募方法

- ・ 応募はがきに大系線（南小谷駅～糸魚川駅間）の車両及び温泉施設に設置してあるスタンプ、（列車または増便バスのスタンプ1個、温泉スタンプ2個）を押印して応募。
- ・ 抽選でノベルティ（不織布バッグ）をプレゼント。

### (3) スタンプ設置施設

フォッサマグナ糸魚川温泉 ひすいの湯

糸魚川温泉 ホテル國富アネックス

姫川温泉 ホテル國富翠泉閣

姫川温泉 ホテル白馬荘

姫川温泉 湯の宿朝日荘

姫川温泉 瘡の湯

道の駅おたり 深山の湯

下里瀬温泉 サンティンおたり

白馬八方温泉 みみずくの湯

白馬姫川温泉 天神の湯

白馬かたくり温泉 十郎の湯

ゆ～ぷる木崎湖

大町温泉郷 黒部観光ホテル

大町温泉郷 湯けむり屋敷薬師の湯



## 2 実施実績

(1) 応募件数 55人 56件

# 令和7年度 SNSによる情報発信 実績報告

## 1 実施概要

### (1)取組内容

大系線活性化協議会のSNS（Instagramおよびfacebook）を活用して、大系線、沿線の景観、観光施設のイベント情報等を定期的に発信する。

### (2)発信事例

- ・大系線の車両、駅舎、車窓からの景観の写真・動画等
- ・JR関係者の業務・作業状況の写真等
- ・沿線の観光施設、各団体等のイベント情報
- ・大系線、沿線の歴史、過去の写真 等

### (3)発信媒体

#### ①Instagram

- ・令和元年10月9日投稿開始

#### ②facebook

- ・令和5年9月27日に開設、Instagramと連動して更新

## 2 実施実績

### (1)集計

#### ①Instagram

- ・フォロワー数…1,414人増加（2,339人→3,753人）
- ・投稿回数…79回

#### ②facebook

- ・フォロワー数…303人

### (2)発信イメージ



# 令和7年度 大系線観光モデルコース作成 実績報告

## 1 実施概要・実績

### (1)大系線で行こう、涼やか夏の高原へ

#### 一糸魚川市民限定のお得な梅池自然園満喫プラン

- ・実施主体 一般社団法人 小谷村観光連盟
- ・実施期間 令和7年7月19日(土)～9月15日(月)
- ・実施内容 期間中に大系線切符(糸魚川～南小谷)を購入した糸魚川市民への、限定の特別チケットの販売
- ・利用者数 10人



### (2)大系線利用促進 鱒の寿し食べ比べと路面電車走る富山の旅

- ・実施主体 一般社団法人 小谷村観光連盟
- ・実施日 令和7年11月15日(土)
- ・実施内容 南小谷駅から糸魚川駅で新幹線に乗り継いだ、大系線と新幹線の接続を利用したツアーを実施。
- ・参加者数 30人



### (3)大系線利用促進 糸魚川ツアー

- ・実施主体 一般社団法人 小谷村観光連盟
- ・予定日 令和7年10月18日(土)
- ・実施内容 小谷村民等を対象とした、大系線と貸切バスでのツアー実施
- ・申込者数 7人  
※最少催行人員10人に達せず中止



### (4)がんばれ!!大系線応援ツアー

- ・実施主体 株式会社 読売旅行社
- ・実施期間 ①令和7年11月8日(土) ②11月29日(土)
- ・実施内容 JR大系線を盛り上げようと、南小谷駅から糸魚川駅まで大系線で向かい、酒造などを観光するツアーを実施。
- ・利用者数 ①39人 ②22人 合計61人

がんばれ!!大系線応援ツアー  
大系線 南小谷駅→糸魚川駅を約1時間乗車!

のんびり大系線乗車! 日本海糸魚川探訪  
鉄道ジオラマ・模型見学 国際ご当地グルメグランプリ1位受賞!  
糸魚川ブラック焼きそばのご昼食  
コースNo. 25-213-838-1 加賀の井酒造で酒蔵見学!

11月8日(土)・29日(土) 9,990円

●出発地・出発予定時刻 ●到着地・到着予定時刻  
JR 糸魚川駅アルプス口(7時40分) → 安曇野インターGS 付道(8時00分) → JR 信濃大町駅(8時44分)

●観光コース  
各駅一両小谷駅+JR大系線、約1時間(自由席)糸魚川駅→ジオラマ(日本最大級のジオラマ鉄道模型や南小谷駅など見学)→ひすい王國(お土産お買ひ物)→月形園(糸魚川ブラック焼きそば付中継駅を全線周回車で直下見学)→加賀の井酒造(創業150年加賀藩御用酒造が本陣を築き重宝に愛蔵された酒蔵を見学)→(国道149号線)→糸魚川(16時~17時)

●お申し込み・お問い合わせ先  
読売旅行社 読売旅行センター 電話受付時間 平日9時~17時(祝日除く)  
東日本販売センター 電話受付時間 平日9時~17時(祝日除く)  
050-3177-1261 050-3172-4343

主催 読売旅行社  
協賛 大系線活性化協議会

# 令和7年度 JR・トキ鉄・北急コラボエキタグスタンプラリー 実施報告

## 1 実施概要

### (1)期間

令和7年10月1日(水)～12月31日(水)

### (2)対象箇所

#### ①トキ鉄エリア

妙高高原、関山、二本木、新井、上越妙高、高田、  
春日山、直江津、名立、筒石、能生、糸魚川、青海  
国鉄形観光急行(列車)

#### ②北急エリア

犀潟、くびき、大池いこいの森、うらがわら、  
ほくほく大島、まつだい、十日町、しんざ、  
虫川大杉、美佐島、魚沼丘陵、六日町  
ゆめぞら(列車)

#### ③JRエリア

潟町、柿崎、来迎寺、塩沢、大白川、見附  
帯織、分水、加茂、南小谷、越乃Shu\*Kura(列車)

### (3)参加方法

- ①無料の駅スタンプアプリ「エキタグ」をダウンロード
- ②対象駅のスタンプ設置場所にあるアプリマークにスマートフォンをかざす
- ③アプリ内のスタンプ帳に駅スタンプを取得

### (4)賞品

- ・JR賞・トキ鉄賞・北急賞  
各エリア3箇所取得で各鉄道会社で現在運行している列車をモチーフにした記念スタンプを達成者全員にプレゼント
- ・コラボ達成賞  
各エリアの対象箇所を5箇所ずつ取得すると4つの列車を合わせた記念スタンプを達成者全員にプレゼント



## 2 実施実績

(1)参加者数 3,958人(大糸線南小谷駅獲得者数451人)





# 令和7年度 大系線応援隊事業 実績報告

## 1 実施概要

### (1) 募集期間

令和7年4月1日（月）～令和8年3月31日（月）

### (2) 対象者

大系線ファンとして活動できる方

### (3) 入会費・年会費

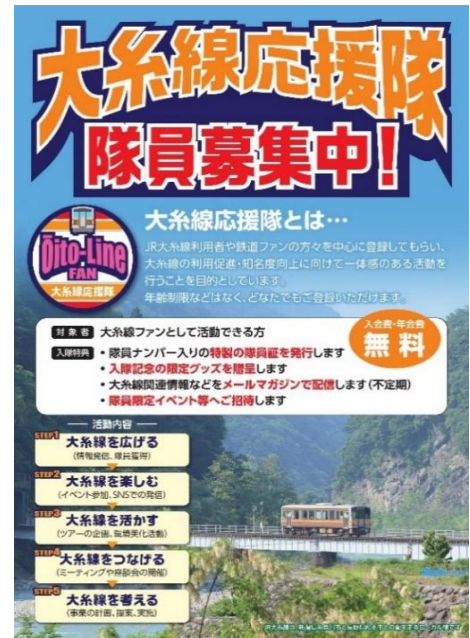
無料

### (4) 登録特典

- ・ 隊員番号入りの特製の隊員証を発行
- ・ 登録記念の限定グッズを贈呈
- ・ メールマガジンの配信（不定期）
- ・ 隊員限定イベント等への招待

### (5) 活動内容

- STEP 1 大系線を広げる（情報発信、隊員獲得）
- STEP 2 大系線を楽しむ（イベント参加、SNSでの発信）
- STEP 3 大系線を活かす（ツアーの企画、環境美化活動）
- STEP 4 大系線をつなげる（ミーティングや座談会の開催）
- STEP 5 大系線を考える（事業の計画、提案、実施）



## 2 実施実績

(1) 隊員数 3,980人（令和8年3月31日現在）

うち令和7年度の登録者数 306人



# 令和7年度 えちごトキめきリゾート雪月花大系線乗入運行 実施報告

## 1 実施概要

### (1)実施日

令和7年11月29日（土）

### (2)コース

大系線南小谷駅開業90周年を記念し、「えちごトキめきリゾート雪月花」とJR東日本の「リゾートビューふるさと」の車両を南小谷駅で乗り継ぐ行程で、首都圏発着の長野宿泊と糸魚川宿泊の2コースを実施。

【長野宿泊コース】 東京駅→糸魚川駅⇒市振駅⇒糸魚川駅⇒根知駅⇒南小谷駅→長野駅

【糸魚川宿泊コース】 東京駅→長野駅→南小谷駅⇒根知駅⇒糸魚川駅⇒市振駅⇒糸魚川駅

### (3)おもてなし

【糸魚川駅】 出発式、歓迎式

【南小谷駅】 開業90周年イベント

【平 岩】 姫川温泉の皆さんのお見送り

【根知駅】 地酒（根知男山）の振る舞い、地元産の新米コシヒカリのプレゼント、盆踊り披露、キーホルダー販売

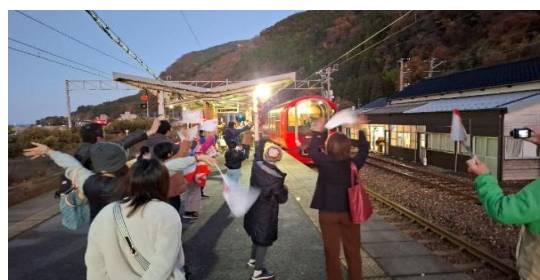
【市振駅】 地元の皆さんのお見送り、出張ジオパル展示室開放、硬券入場券販売

## 2 実施実績

(1)参加者数 長野宿泊コース14人 糸魚川宿泊コース25人 合計39人



糸魚川駅での出発式



市振駅でのお出迎え



根知駅でのおもてなし



根知駅での歓迎の踊り

# 令和7年度 大系線サイクルトレイン 実施報告

## 1 実施概要

### (1)実施日

令和7年9月27日(土)、10月18日(土)

### (2)運行区間

糸魚川駅～南小谷駅（途中乗降不可）

### (3)運行ダイヤ

<糸魚川発着コース>

糸魚川駅8：54発～南小谷駅9：56着 南小谷駅16：22発～糸魚川駅17：21着

<南小谷発着コース>

南小谷駅10：06発～糸魚川駅11：04着 糸魚川駅15：13発～南小谷駅16：15着

### (4)車両

サイクルトレイン専用車両として1両増結

## 2 実施実績

### (1)参加者数 18人

【内訳】	9月27日	10月18日	合計
糸魚川発着	0	2	2
南小谷発着	9	7	16
合計	9	9	18



デジタルサイネージの前で記念撮影  
(糸魚川駅)



サイクルトレイン専用車両の車内



# 令和7年度 大系線こども車掌体験 実施報告

## 1 実施概要

### (1)日時

令和7年8月24日(日)

- ①糸魚川駅10:32発～南小谷駅11:36着
- ②南小谷駅12:10発～糸魚川駅13:08着

### (2)参加対象者(保護者同伴)

糸魚川市・小谷村・白馬村・大町市在住の小学生  
及び大系線応援隊に登録している小学生

### (3)体験内容

- ①こども制服&制帽の着用
- ②車内アナウンス
- ③時刻表カードで発車の確認
- ④記念乗車証の配布・スタンプ押し
- ⑤大系線ノベルティグッズの配布

夏休み、大系線で特別な体験を。

## こども車掌体験

実施日時	対象者	内容(予定)
令和7年8月24日(日) 糸魚川コース 10:32発→11:36着 南小谷コース 12:10発→13:08着	下記いずれかに該当する小学生(保護者同伴) ・糸魚川市、小谷村、白馬村、大町市在住 ・大系線応援隊員	・出発合図 ・車内アナウンス ・制服で記念撮影 ・記念乗車証へのスタンプ押し体験

**お申し込みに関して**

- (1) 参加費は無料です。
- (2) 定員は各コース4名まで、申し込み多数の場合は事務局にて抽選を行います。
- (3) 右記コードから詳細内容をご確認ください。

【お問い合わせ】  
大系線活性化協議会(事務局:糸魚川市都市政策課)  
電話 025-552-1511(代表)  
メール koutsu@city.itoigawa.lg.jp

## 2 実施実績

### (1)参加者数 親子8組16人

【内訳】 糸魚川市:3組 小谷村:1組 白馬村:2組 大町市:1組 松本市:1組  
大系線応援隊:6組  
1年:1人 2年:2人 3年:2人 4年:1人 5年:1人 6年:1人  
男:7人 女:1人



# 令和7年度 大系線利用促進事業助成（イベント助成）実績報告

## 1 実施概要

### (1)期間

令和7年5月20日（火）～令和8年3月20日（金）

### (2)助成対象者

糸魚川市・小谷村・白馬村・大町市のNPO法人、自治会、学校、その他の団体等

### (3)対象事業

大系線の糸魚川駅から南小谷駅間の一部または全部を含む区間の乗車を伴う事業  
（営利を目的とする事業は除く）

### (4)対象経費

事業に要する経費で、備品購入費、飲食費等は除く

### (5)助成額

対象経費の10分の9（上限10万円、1,000円未満切り捨て）



## 2 助成実績

### (1)助成件数 70件

【内訳】 糸魚川市：32件 小谷村：30件 白馬村：1件 大町市：7件

### (2)助成金額 3,113,000円

### (3)参加者数 1,237人

# 令和7年度 イベント等への出展・PR 実績報告

## 1 実施概要

### (1)大阪出向宣伝

- ・日時 令和7年9月22日（月）14～18時、23日（火・祝）11～16時
- ・会場 JR大阪駅2F 大阪ステーションシティ アトリウム広場
- ・内容 観光PRステージ、ゆるキャラグリーティング、ヒスイ探し体験、大町市缶バッジ製作体験、白馬村物販、小谷村アンケート、動画とポスターによるPR、ガラポン抽選会  
パンフレット・ノベルティグッズのサンプリング
- ・実績
  - ・ガラポン抽選会 2,221人（22日813人、23日1,408人）
  - ・公式SNSフォロー増加数
    - 活性協3,176→3,480（+304）
    - 糸魚川市2,755→3,007（+252）
    - 小谷村4,007→4,160（+153）
    - 白馬村1,000人未満計測不可
    - 大町市14,359→14,473（+114）



### (2)第32回 鉄道の日 北陸信越地方実行委員会記念イベント

- ・日時 令和7年10月25日（土）10～15時
- ・会場 新潟駅南口中央広場
- ・内容
  - ・大糸線前面展望映像放映
  - ・チラシ配布（沿線観光パンフ、イベントチラシ、増便バスチラシ）
  - ・大糸線紹介コーナー
  - ・ヒスイ探し体験
- ・実績 イベント来場者数4,100人  
ペーパークラフト配布数（お子さん向け） 100枚



# 令和7年度 増便バス事業インバウンド対応実績報告

## 1 実施概要

### (1) Hakuba Connect掲載

- ・発行：Snow Connections
- ・発刊：2025年12月
- ・発行部数：15,000部
- ・配布先：白馬村観光局、八方インフォメーションセンター、  
ベースキャンプ（JR白馬駅）、白馬村内宿泊施設・レストラン、  
長野駅情報センター、松本観光案内所、銀座NAGANO、都庁、バスタ新宿等

**From Hakuba to Hokuriku & Kansai!**

Oito Line Revitalization Council JR WEST

The graphic features a map of the region showing routes from Hakuba to Kanazawa, Toyama, and then to Fukuoka, Tsuruga, and Osaka via the Hokuriku Shinkansen and Thunderbird Limited Express. It includes photos of local food like salmon and snow crabs, and scenic views of the area.

Hakuba Station	Departing from Hakuba	Arriving at Kanazawa	Departing from Kanazawa	Arriving at Tsuruga	Departing from Tsuruga	Arriving at Osaka
6:55 (Train)	T 8:41	9:32	T 9:47	10:28	T 10:44	11:39 → 12:06
9:05 (Bus)	T 10:53	11:43	T 11:54	12:43	T 13:14	14:09 → 14:36
10:50 (Bus)	T 12:46	13:36	T 14:05	15:02	T 15:14	16:09 → 16:36
11:46 (Train)	T 13:27	14:17	14:19	15:16	T 15:44	16:39 → 17:06
15:59 (Train)	T 17:29	18:20	18:22	19:18	T 19:44	20:38 → 21:09
17:00 (Bus)	T 18:45	19:35	T 19:57	20:38	T 21:08	22:02 → 22:31

\* A transfer to a train bound for Itoigawa is required at Minami-Otari Station.  
 \* From December 15, 2025, to February 28, 2026, the departure time will be 11:49.  
 \* At locations marked with the "T" symbol, you will need to change trains.

**Please purchase your ticket in advance at the Station.**

For detailed timetables and other information, please check the website shown in the QR code.

## (2)live up hakuba掲載

- ・発行：白馬ホスピタリティグループ
- ・発行部数：10,000部
- ・配布先：松本観光案内所、長野市観光案内所、長野市公式観光案内所、JNT0認定外国人観光案内所、横須賀基地、佐世保基地、成田空港国際観光センター、羽田空港、富山空港、バスタ新宿、浅草文化観光センター、銀座長野観光案内所、ATTJAPAN観光案内所、横浜カントリー&アスレチッククラブ、国際展示会等



## (3)糸魚川駅案内掲示



# R8年度 大糸線活性化協議会

## ～令和7年度大糸線およびJR大糸線増便バス 振返り～

### 2026年5月20日 大糸線活性化協議会

#### アンケート概要

2

#### 1. 調査概要

利用者動向や大糸線及び増便バスの感想等、意見を集約することを目的に、乗込みでアンケート調査を実施

#### 2. 実施内容

①調査日程	2025年 4月24日（木）～4月27日（日）	10月18日（木）～10月21日（日）
	5月 8日（木）～5月11日（日）	11月 6日（木）～11月 9日（日）
	6月19日（木）～6月22日（日）	12月25日（木）～12月28日（日）
	7月24日（木）～7月27日（日）	1月22日（木）～1月25日（日）
	8月21日（木）～8月24日（日）	2月19日（木）～2月22日（日）
	9月18日（木）～9月21日（日）	3月 5日（木）～3月 8日（日）

②対象列車 調査日の全ての鉄道および増便バス  
※人数カウントについては、鉄道は調査日のみ・増便バスは全てで実施

③対象者 対象の列車および増便バスに乗車されている全てのお客様

④実施方法 アンケートによる記入方式

■月別 J R 大糸線増便バスご利用実績 2025年4月 - 2026年3月 (人)

利用実績	利用者数	調査日数	一日平均	一便あたり平均	(参考) 一列車あたり平均
2025年4月	186	4	46.5	7.8	9.2
2025年5月	159	4	39.8	6.6	6.2
2025年6月	125	4	31.3	5.2	8.9
2025年7月	190	4	47.5	7.9	10.3
2025年8月	282	4	70.5	11.8	10.8
2025年9月	195	4	48.8	8.1	6.1
2025年10月	174	4	43.5	7.3	9.9
2025年11月	158	4	39.5	6.6	10.4
2025年12月	307	4	76.8	12.8	9.3
2026年1月	251	4	62.8	10.5	-
2026年2月	298	4	74.5	12.4	11.6
2026年3月	300	4	75.0	12.5	11.5

■累計 (推計値) 2025年4月 - 3月 (人)

利用者数	一日平均	一便あたり平均
13,237	54.7	9.1

■累計 (推計値) 2024年6月 - 3月 (人) ※参考2024年度実績

利用者数	一日平均	一便あたり平均
23,317	76.7	9.6

一便あたり平均は9.1名程度であり、年間を通じ輸送力としてはバスで対応可能

■便別 J R 大糸線増便バスご利用実績 2025年4月 - 2025年11月(各月4日間計) (人)

	1便	3便	5便	2便	4便	6便	計
	白8:10発	白13:40発	白16:40発	糸11:55発	糸14:10発	糸16:00発	
2025年4月	37	48	4	34	48	15	186
2025年5月	33	30	10	36	30	20	159
2025年6月	43	25	4	22	25	6	125
2025年7月	34	59	11	29	41	16	190
2025年8月	42	69	10	77	41	43	282
2025年9月	23	75	7	22	36	32	195
2025年10月	49	34	7	31	27	26	173
2025年11月	32	30	23	28	29	16	158
1日平均	9.2	11.6	2.4	8.7	8.7	5.4	45.9

※白=白馬 糸=糸魚川

(参考) ご利用最大: 50名/便 <8月24日(日) 第2便>

1便~4便といった北陸新幹線や大糸線と接続する日中時間帯のご利用が多く、5便~6便といった夕方に運行する便のご利用は少ない

■便別 J R 大糸線増便バスご利用実績 2025年12月 - 2026年3月(各月4日間計) (人)

	1便	3便	5便	2便	4便	6便	計
	白9:05発	白10:50発	白17:00発	糸7:15発	糸14:00発	糸21:35発	
2025年12月	69	103	35	11	82	7	307
2026年1月	36	99	24	3	75	14	251
2026年2月	79	97	34	13	60	15	298
2026年3月	100	85	28	9	66	12	300
1日平均	17.8	24.0	7.6	2.3	17.7	3.0	72.3

※白=白馬 糸=糸魚川

(参考) ご利用最大: 50名/便 <3月8日(日) 第3便>

1便、3便、4便といったチェックアウト、チェックインにマッチした時間帯のご利用が多く、  
2便、5便、6便といった早朝・夕方・夜間に運行する便のご利用は少ない

■月別 J R 大糸線ご利用実績 2025年4月 - 2026年3月 (人)

	利用者数	調査日数 (木~日)	一日平均	一列車平均	(参考)バス一便あたり平均
2025年4月	701	4	175	9.2	7.8
2025年5月	470	4	118	6.2	6.6
2025年6月	676	4	169	8.9	5.2
2025年7月	789	4	197	10.3	7.9
2025年8月	819	4	205	10.8	11.8
2025年9月	465	4	116	6.1	8.1
2025年10月	752	4	188	9.9	7.3
2025年11月	789	4	197	10.4	6.6
2025年12月	706	4	177	9.3	12.8
2026年1月※	30	4	7.5	0.4	10.5
2026年2月	879	4	220	11.6	12.4
2026年3月	874	4	219	11.5	12.5

※調査日に雪害による運休が発生のため、特異値(通常よりも低い値)となった

■累計(調査日) 2025年4月 - 3月 (人) ※1月実績は平均値から除外

利用者数※	一日平均※	一列車平均※
7,950	180.0	9.5

■調査日 2024年6月 - 3月 (人)

参考2024年度実績

利用者数	一日平均	一列車平均
7,862	196.6	9.8

最もご利用が多かった2月でも1列車平均は11.6名程度であった。

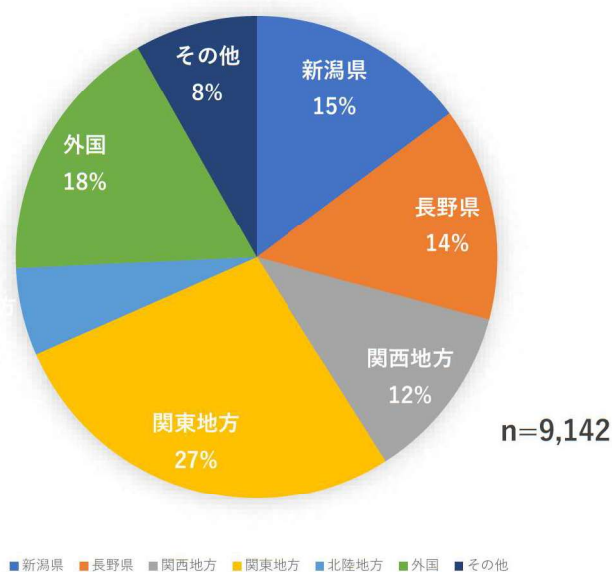
■運休日数および運休本数 2025年4月-2026年3月

	運休日数	運休本数
JR大糸線（鉄道）	33	347
JR大糸線増便バス	0 ※	0 ※

※白馬～北小谷間の一部区間運休は発生

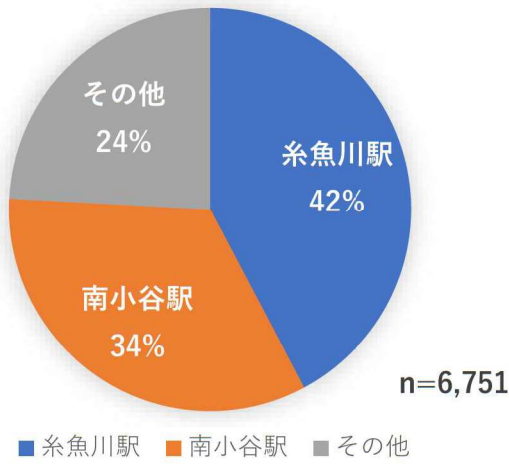
- ・大糸線は大雪21件、大雨6件、強風4件、落石1件、踏切立ち往生1件の計33件（347本）の運休が発生
- ・一方、JR大糸線増便バスの運休は発生しなかった

どちらからお越しになりましたか？

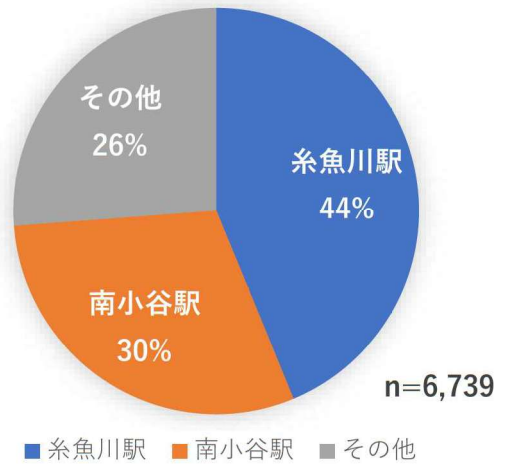


地元（新潟県・長野県）以外のご利用が約70%を占める

乗車された駅はどこですか？

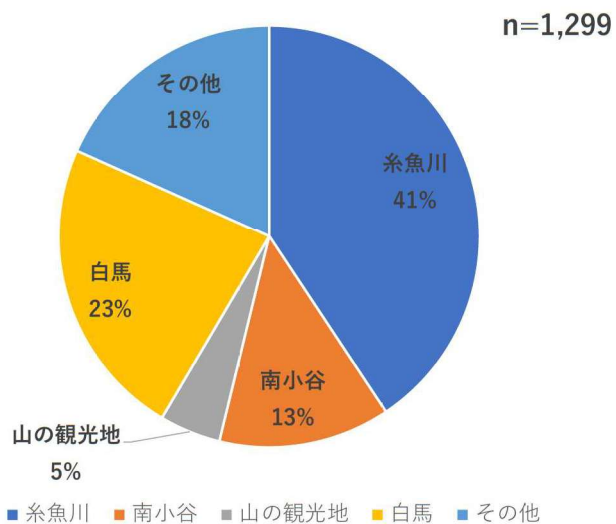


降車される駅はどこですか？

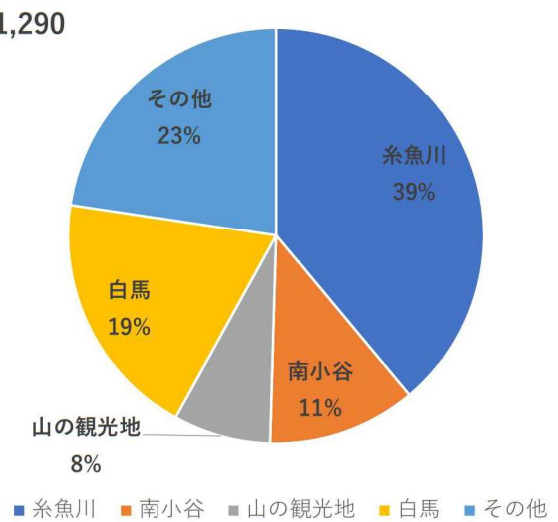


糸魚川駅、南小谷駅、といった拠点の利用が約7割を占める

乗車された駅はどこですか？



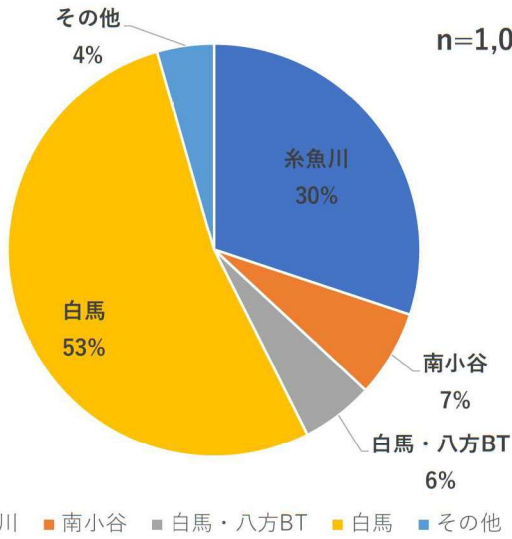
降車される駅はどこですか？



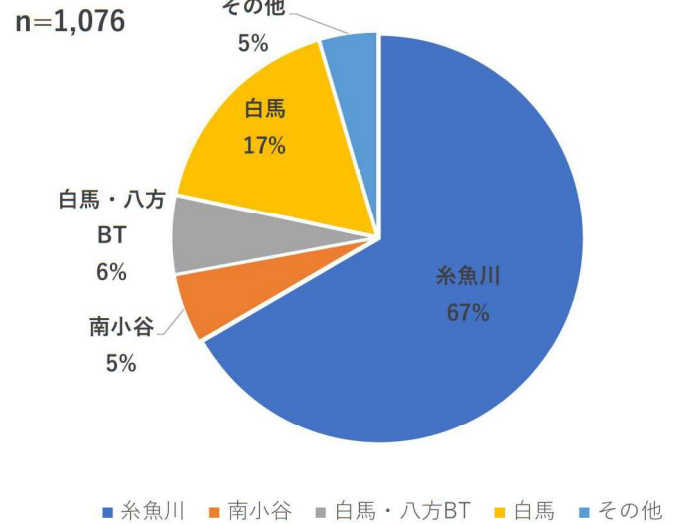
※山の観光地/白馬八方バスターミナル、白馬岩岳、梅池高原、白馬乗鞍

糸魚川駅、南小谷駅、白馬駅といった拠点におけるご利用が乗車場面では約8割・降車場面では約7割を占めている

乗車された駅はどこですか？

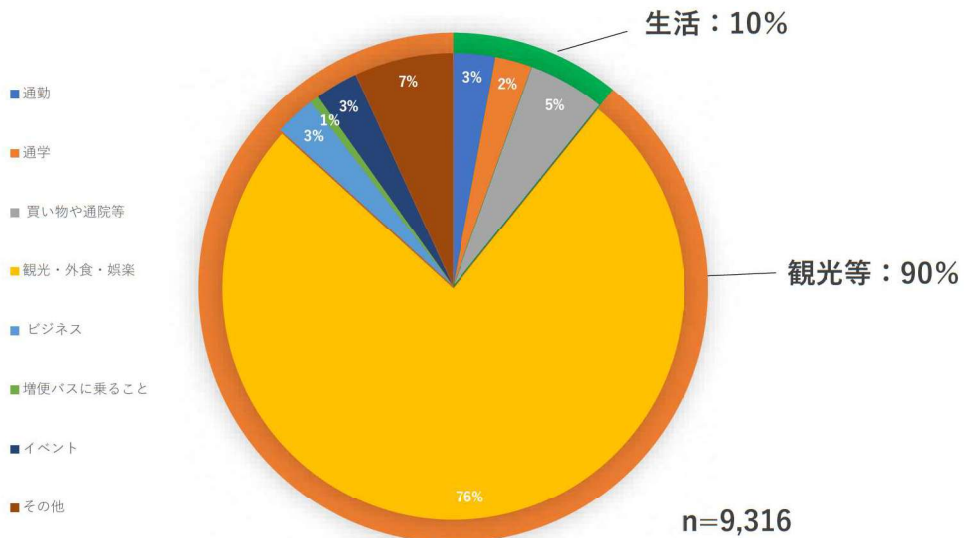


降車される駅はどこですか？



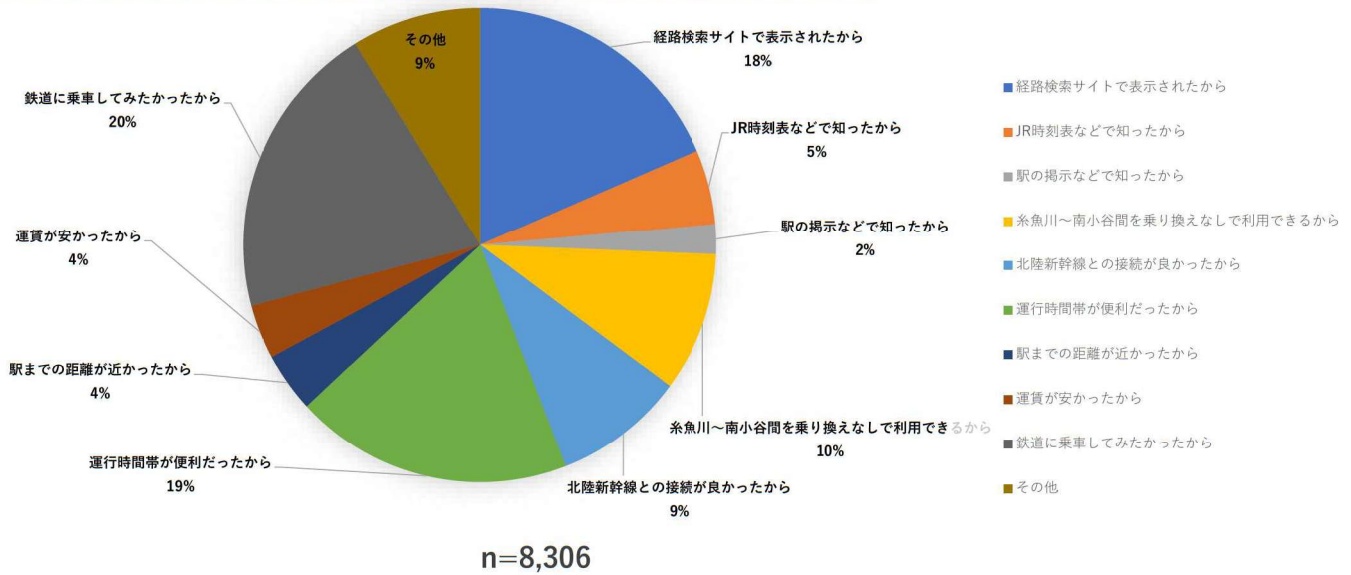
冬期については、糸魚川駅・白馬駅におけるご利用が半数以上を占めており、乗車場面では白馬駅が約5割・降車場面では糸魚川駅が約7割を占めている

ご利用目的は何ですか？ <複数回答>



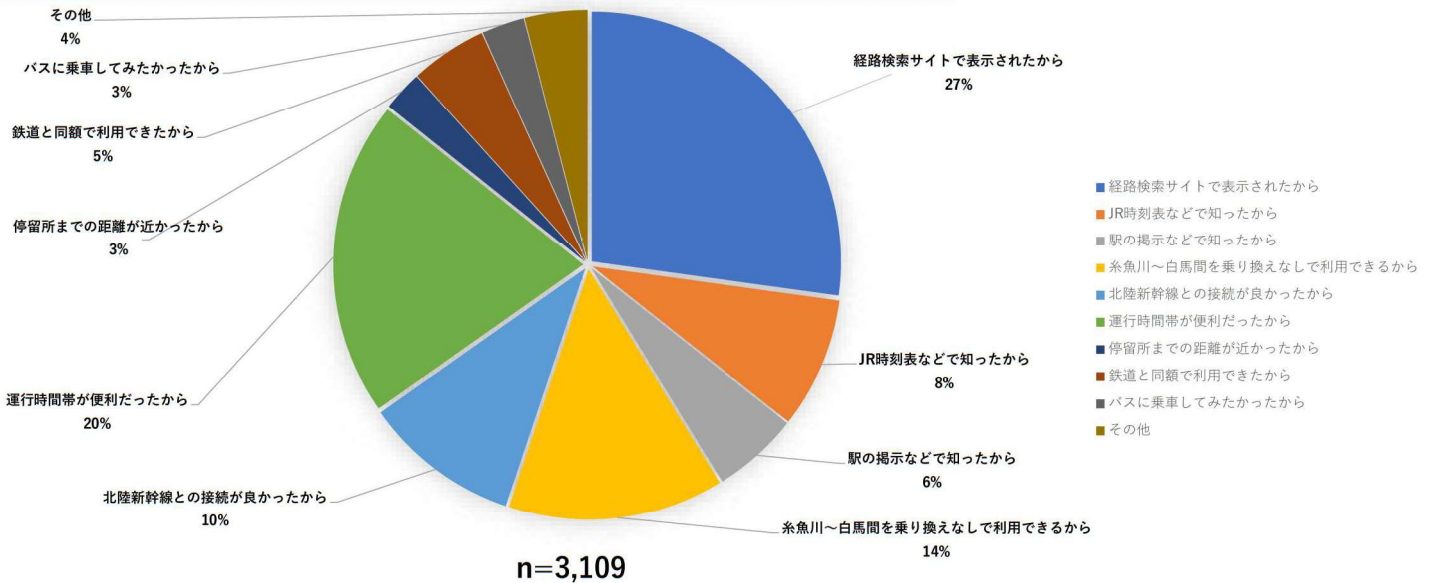
観光やイベント参加等を目的としたご利用が多くを占める

鉄道を選択した理由を教えてください（2つまで選択）



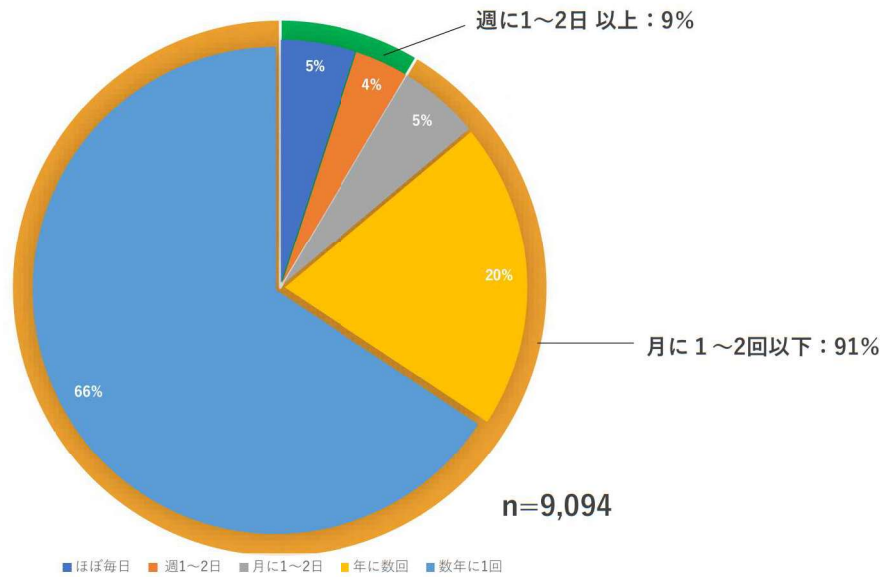
運行時間帯や乗り換えの有無、検索サイトでの表示など、移動手段としての利便性に関する回答割合が高い

増便バスを選択した理由を教えてください（2つまで選択）



運行時間帯や乗り換えの有無、検索サイトでの表示など、移動手段としての利便性に関する回答割合が高い

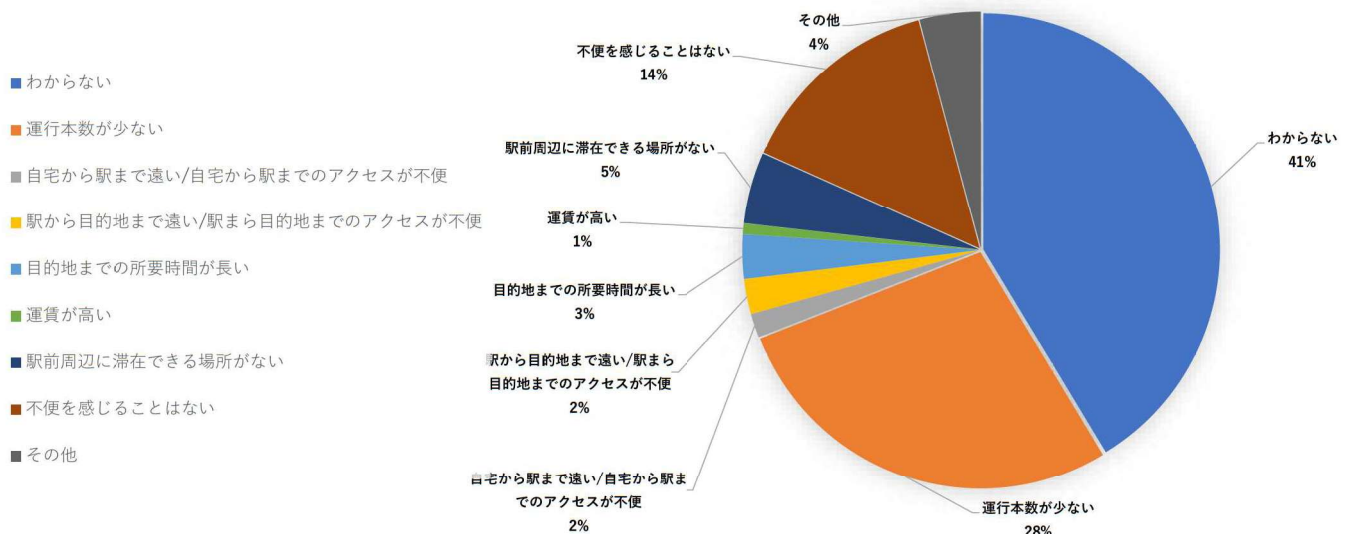
ご利用の頻度はどれくらいですか



約9割が月1~2回以下のご利用に留まっている

不便を感じることはありますか（3つ選択）

n=8,589（海外からの利用者を除く）



「不便を感じることはない・分からない」との回答が半数以上を占める

## まとめ

- 令和7年度実績（4月-3月）は以下の通り
  - ・ JR大系線増便バス：利用者数／13,237名（推計）／1日平均／54.7名、1便平均／9.1名
  - ・ JR大系線：利用者数／7,950名（実数）／1日平均／180.0名、1列車平均／9.5名
- 自然災害（4月-3月）等により、鉄道は347本の運休が発生したが、増便バスの全区間運休は0本
- ご利用者の90%は観光等を目的としており、拠点間の移動が多くを占めた



- ✓ 一方、2024年度の取り組みと同様、鉄道とバスを併せても、輸送需要の大幅な改善につながるほどのご利用には至っていない
- ✓ 2026年度はグリーンシーズン（8月頃）より、主要な乗降ニーズがある停留所に停車する快速便を設定し、速達性の潜在的需要を確認

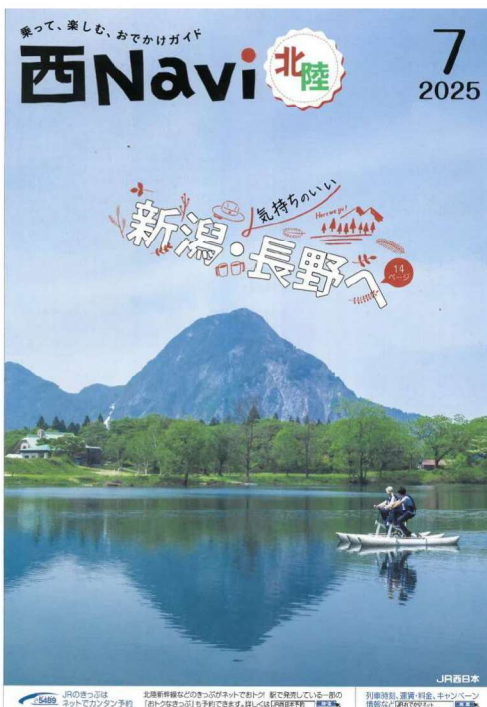
# 大系線の利用促進・利便性向上の取り組み ～2025（R7）年度～

2026年5月20日  
西日本旅客鉄道株式会社 金沢支社

## プロモーション 京阪神・北陸エリア

1

西Navi 7月号の表紙を高浪の池に設定および沿線の観光素材の特集記事を掲載  
JR西日本の主要駅および北陸新幹線車内で配布



大阪駅アトリウム広場において、9月22日（月）、9月23日（火・祝）にて、大系線の魅力について出向宣伝を実施



大系線出向宣伝 in 大阪駅アトリウム広場

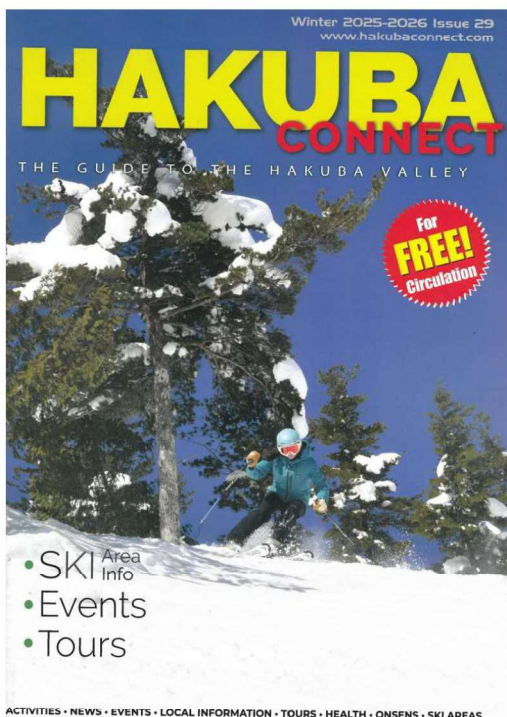
～大系線で巡る、北アルプスの絶景と心癒される四季の旅～



プロモーション

○白馬エリアでインバウンド向けフリーペーパー「HAKUBA CONECT」において、JR大系線増便バスや大系線の利用促進記事を掲載

○インフルエンサーによるInstagram、Tictok、YouTube shortでの魅力発信



From Hakuba to Hokuriku & Kansai!

Timetable (December 20, 2025 - March 31, 2026)

Hakuba Station	Departing from Itoigawa	Arriving at Kanazawa	Departing from Kanazawa	Arriving at Tsuruga	Departing from Tsuruga	Arriving at Kyoto	Arriving at Osaka
6:55 (Train)	T 8:41	→ 9:32	9:47	→ 10:28	T 10:44	→ 11:39	12:06
9:05 (Bus)	T 10:53	→ 11:43	11:54	→ 12:43	T 13:14	→ 14:09	14:36
10:50 (Bus)	T 12:46	→ 13:26	14:05	→ 15:02	T 15:14	→ 16:00	16:26
11:46 (Train)	T 13:27	→ 14:17	14:19	→ 15:16	T 15:44	→ 16:39	17:06
15:59 (Train)	T 17:29	→ 18:20	18:22	→ 19:18	T 19:44	→ 20:38	21:09
17:00 (Bus)	T 18:45	→ 19:35	19:57	→ 20:38	T 21:08	→ 22:02	22:31

Please purchase your ticket in advance at the Station.

## 【JR大糸線増便バス概要】

### 1. 期 間

2025年4月5日（土）～2026年3月31日（火）  
※土休日およびハイシーズンの運行

### 2. 区間および運行本数

大糸線（糸魚川～白馬）45.7km 3往復/日

### 3. 利用調査（2025年4月～2026年3月）

月4回、計48回実施予定

### 4. 実施主体

大糸線活性化協議会

### 5. バス事業者

白馬交通（株）2往復、糸魚川バス（株）1往復

### 6. 実績（利用調査実績を基とした推計値）

13,237人〔平均 54.7人/日、9.1人/便〕



## 令和8年度 事業計画（案）

### 事業概要

鉄道事業者との協働・協力、関係自治体との広域連携を活かし、直接「乗り」につながる事業を展開する。

### 1 会議の開催

#### ・総会

協議会の最高決議会議で構成団体の代表による会議で、規約、事業計画、予算、決算等の審議を行う。

#### ・幹事会

重要事項の審議のほか、協議会の円滑な運営を補助することを目的とし開催する。

#### ・事業準備会（担当者会議）

具体的な事業計画や実施を取り組む組織とし、実施事業を実行する。

### 2 生活利用の促進

#### （1）潜在利用者への働き掛け、新規利用者の開拓（取組方針(1)-①）

取組	内容等	ターゲット	
広報、ホームページなどで大系線利用促進の情報発信（継続）	各団体の広報紙、ホームページを利用し、大系線の情報を市村民に発信する。 <R7実績> ・糸魚川市広報紙毎月連載 ・各団体のホームページ掲載	沿線住民	【連携】
定期券購入費の一部助成（継続） （300千円）	JR大系線（糸魚川～南小谷間）の定期券購入者に、定期券購入費の一部を助成する。 ○助成額 定期券購入費の50% <R7実績> 通学 申請15件 一般（通勤） 申請7件	沿線住民	【統一】

### 3 観光利用の強化

#### （1）沿線の観光魅力や集客力の創出と向上（取組方針(2)-①）

取組	内容等	ターゲット	
「鉄道×温泉」湯めぐり手形（継続） （800千円）	大系線を利用して温泉施設をめぐるスタンプラリーを実施する。 <R7実績> ・開催期間：12月6日～1月31日 ・応募件数：56件	国内旅行者	【統一】
取組	内容等	ターゲット	
大系線観光モデルコースの作成（継続） （500千円）	大系線を利用した観光モデルコースを作成し、移動手段としての大系線利用を呼び掛ける。 <R7実績> 3件	国内旅行者 訪日外国人	【連携】

(2) 沿線の観光魅力の情報発信（取組方針(2)-②）

取 組	内 容 等	ターゲット	
ホームページ、SNSなどで大糸線利用促進の情報発信（継続） （100 千円）	各団体のホームページ、SNS、YouTube、その他宣伝媒体などを利用し、大糸線関連の情報を発信する。 鉄道ファンやインフルエンサーからSNSなどを利用し、大糸線関連の情報を発信してもらう。 <R7 実績> ・各団体のホームページに情報掲載 ・関係団体のフェイスブック、ホームページに情報掲載 ・大糸線応援隊員からの情報発信 ・地域おこし協力隊による情報発信（インスタグラム、フェイスブック） ・いとしの大糸線に情報掲載	国内旅行者	【連携】

(3) Hakuba Valley と連携した観光振興（取組方針(2)-③）

取 組	内 容 等	ターゲット	
大糸線の乗車が含まれるツアー企画・広告宣伝（継続） （500 千円）	旅行会社のパンフレットに大糸線を含む乗車券と宿泊のセットプラン等を掲載してもらう。 <R7 実績> 白馬エリアの冊子への広告掲載 ・Hakuba Connect ・Live up Hakuba	国内旅行者	【連携】

(4) 訪日外国人の誘客促進や鉄道ファンの取り込み（取組方針(2)-④）

取 組	内 容 等	ターゲット	
スタンプラリー（継続） （300 千円）	えちごトキめき鉄道及び北越急行と連携して駅スタンプラリーを実施する。あわせて、えちごトキめき鉄道活性化協議会と連携して幼児特別切符を作成・配布する。 <R7 実績> ・開催期間：10月1日～12月31日 ・参加者数：3,958件（大糸線利用451件）	鉄道ファン 沿線住民	【連携】
取 組	内 容 等	ターゲット	
大糸線応援隊（継続） （1,000 千円）	大糸線の利用促進のために、大糸線応援隊を募集する。また、隊員限定の事業を実施する。 <R7 実績> ・隊員数：3,980人（3月31日現在） ・メールマガジン配信 ・隊員からの事業提案	鉄道ファン 沿線住民	【統一】

イベント出展・PR（継続） （1,000 千円）	大糸線の利用促進のために各種イベントへ出展し、PRを実施する。 <R7 実績> ・大阪出向宣伝（9月） ・鉄道の日記念イベント（10月）	国内旅行者 訪日外国人	【連携】
インバウンド受入態勢整備（継続）	インバウンドの受入態勢を整備し、観光客の大糸線利用へ繋げる。 <R7 実績> ・糸魚川駅券売機と駅構内へ外国人向け案内の作成、掲示	訪日外国人	【統一】

（5）車両自体の観光魅力や輸送サービスの創出と向上（取組方針(2)-⑤）

取 組	内 容 等	ターゲット	
企画列車（継続） （2,200 千円）	鉄道ファン向けの企画列車、子ども向けの企画列車などテーマを決め、企画列車を運行する。 <R7 実績> ・こども車掌体験（8月） ・サイクルトレイン（9、10月） ・雪月花大糸線乗り入れ（11月）	鉄道ファン 沿線住民	【統一】
輪行バッグ推進の取組	北アルプス日本海広域観光連携会議と連携しながら、輪行バッグ貸出しの取組を推進し、大糸線の利用促進を図る。 <R7 実績> 1件	国内旅行者 沿線住民	【連携】
他団体との連携（継続） （590 千円）	関係団体が企画する事業について、連携のうえ実施する。 <R7 実績> ・篠ノ井線松本地域活性化協議会（事務局：安曇野市）との連携事業	鉄道ファン	【連携】

（6）利便性の向上等の取組（取組方針(2)-③、④、⑤）

取 組	内 容 等	ターゲット	
臨時バス運行実証・乗降調査（継続） （71,593 千円） ※特別会計	臨時バスによる増便を行うことで北陸新幹線との接続ダイヤを改善し、大糸線の利便性を高めることで、大糸線の利用者数の変化や潜在的需要を確認し、鉄道の価値を検証する。 <R7 実績> ・推計利用者数 13,237 人	国内旅行者 訪日外国人	【統一】

#### 4 地域連携・協働

- (1) 沿線住民のイベント利用促進（取組方針(3)-①）
- (2) 小中学校等の行事利用促進（取組方針(3)-②）
- (3) 利用促進団体の育成（取組方針(3)-③）

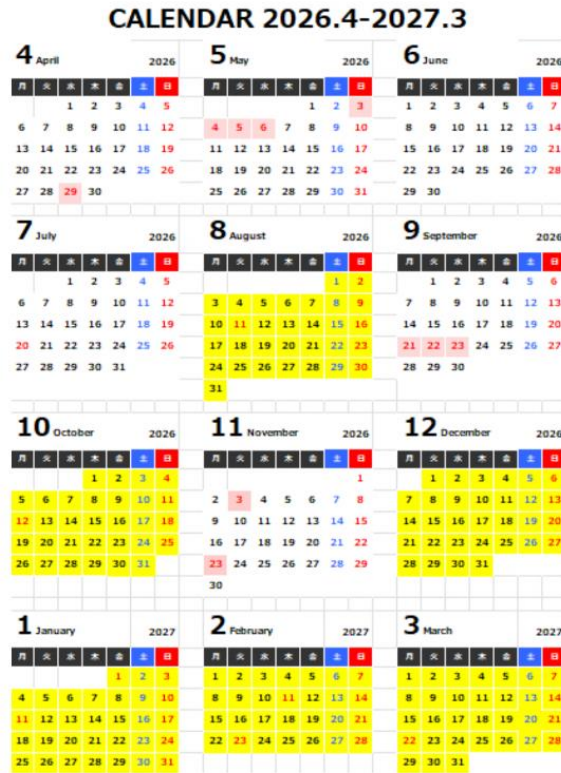
取 組	内 容 等	ターゲット	
イベント等への 助成（継続） （3,500 千円）	大系線乗車を条件としたイベント等へ助成する。 ○助成額 対象経費の 90% <R7 実績> ・助成件数 70 件 延べ参加者数 1,237 人	沿線住民	【連携】

#### 5 その他

- (1) 事業計画の確認・振り返り  
乗降調査等により事業計画の確認とその振り返りを行い、既存データの検証を実施する。

【参考資料】

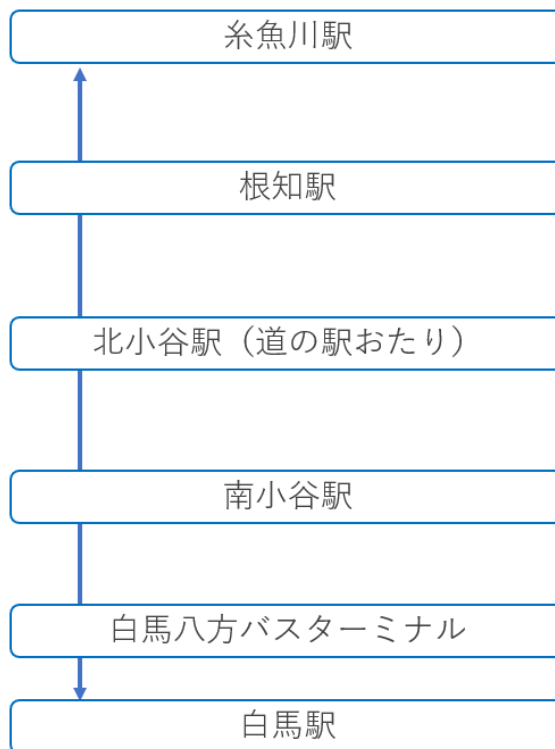
①2026 年度大系線増便バス運行日（運行日：183 日間）



②2026 年度大系線増便バス運行ルート



Google map より作成



※白馬 - 白馬八方バスターミナル間の乗降は不可

